

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 Tel.0820-79-1133

第22号
平成25年7月

地震は、いつ、どこで起こるかわかりません。
地震発生的一瞬间とその直後にとるべき行動は、皆さんの身の安全にも影響します。日頃から、地震に対する心構えを持てるように努力しましょう。

揺れた時の6つの心得(地震)

大きく揺れた瞬間

1 自分の身を守る

地震時には身を守ることが最優先です。
大きな揺れの際は家具が転倒し、物が落下します。
丈夫なテーブルや机の下に身を伏せましょう。近くに机などがない場合は座布団やクッションなどで頭を保護し、揺れがおさまるのを待ちます。



地震時及び地震の直後 (1)

2 火の始末をすばやく

予想外の大きな揺れで立ってられないような場合は、まず**身の安全を確保し、揺れがおさまったら消火**を行きましょう。

消火のチャンスは3回あるので、火を使用していたら、消しましょう。

- ①地震の揺れ始めには、身の安全を確保するのが最優先です。余裕のある場合は、使っていた火の始末をしましょう。
- ②次のチャンスは揺れがおさまった時です。台所のガスやストーブなどを素早く消しましょう。
- ③それでも間に合わなかったり、気がつかなかったりして出火した時には、落ち着いて初期消火をしましょう。(消火器やバケツリレー等)



地震時及び地震の直後 (2)

3 落ち着いて行動する

屋内は転倒・落下した物や割れた窓ガラスの破片などが散乱し、大変危険です。最初の揺れでは倒れなくても、余震で倒れる物もあります。靴などを履いて、落ち着いて行動しましょう。



地震時及び地震の直後（3）

4 出口の確保



戸を開けて
出口を確保



揺れがおさまったら玄関や窓を開け、避難用の出口を確保します。
揺れで家がゆがみ、玄関の戸が開かなくなることもあります。
バールや斧などを常備しておくのも対策のひとつです。

地震時及び地震の直後（4）

5 あわてて外に出ない



地震が来たからといって、あわてて屋外に飛び出すのは危険です。
上から屋根瓦や窓ガラスの破片、看板などが落下し、直撃するおそれがあります。

地震時及び地震の直後（5）

6 門や塀に近付かない



屋外で揺れを感じたら、ブロック塀や門柱が転倒する危険があります。
すぐに離れましょう。また余震で倒れる恐れもあるので、一度揺れがおさまっても、
塀には近づかないようにしましょう。

来館者紹介

5月、6月 見学団体

宇部ボランティアサークルたんぽぽの会
下松市中村西自治会
久賀中学校
三村様御一行
周防大島町身体障害者福祉協議会(兼 総会)

《出前講座》

東和かがやき塾
大島中学校

